

統合幕僚監部

サイバー技術を駆使し 日本の平和と安全を“護る”



主な業務内容

サイバー攻撃への対処といった業務から、防衛省・自衛隊の共通ネットワークである防衛情報通信基盤（DII）の管理や運用、陸・海・空自衛隊のサイバー関連部隊に対する演習や訓練支援など幅広い業務に携わることができます。

アピールポイント

誰もが、サイバー空間の守護者になれる！
それが“自衛隊サイバー防衛隊”

自衛隊サイバー防衛隊は研修制度が充実しているため、入省時点でサイバーに関する知識や資格を有していなくても、時間を掛けて丁寧に教育を実施していますので、入省後、ITパスポートや基本情報技術者、応用情報技術者などの資格を取得し活躍することができます。

技術職員から一言

（男性職員）入省４年目
採用区分：一般職（高卒程度）
技術（電気・情報系）
サイバー分野は日々進歩しており、日々新しい発見が多いため飽きることが全くないので毎日が充実しており、やりがいを感じます。

（女性職員）入省３年目
採用区分：一般職（大卒程度）
デジタル・電気・電子
サイバーの分野は秘匿性が高いため、自衛隊サイバー防衛隊で働く者でしか知ることができないことがたくさんあり、そこに面白さを感じています。

